



平成29年度 職場の笑顔と成果を増やす肯定型コミュニケーション (インターバル研修)

皆さん、職場でこんな悩みを抱えていませんか？

- 職員同士の会話に前向き感がなく、張り合いが感じられなくなってしまう。
- 会議や打ち合わせ等で、否定的な発想や発言が多く、長い時間をかけている割に解決策が見つかりにくい流れになってしまいがち。
- 改革をしたいという思いはあるが、組織的な変革となるハードルが高すぎて、なかなか進めることができない。

職場の笑顔と成果を増やすためには、目標に焦点を当てながら問題解決を行う手法「ソリューションフォーカス(解決志向)」が有効です。ソリューションフォーカスの最大の特徴は、人を元気にすることです。この手法は、職場だけでなく、家庭、学校、サークル、地域活動など、どのような場面でも活用することができます。また、誰でも、どこでも使えるのが、ソリューションフォーカスの持ち味です。職場をはじめとする様々な場面において、笑顔を増やし実際に前向きな変化を生み出したいと望む方を対象に、この研修では解決志向な考え方とコミュニケーションの取り方を学習し、実践する機会を提供いたします。さあ、元気な一歩を踏み出しましょう！

● ソリューションフォーカスとは

ソリューションフォーカス(SF)とは、問題の中身や原因について深く掘り下げていこうとする手法とは正反対の考え方です。原因分析をするかわりに、「どうなりたいか」「何を手に入れたいか」という肯定的な未来イメージをつくる過程を先行させたり、既に存在する肯定的要素に焦点をあてることで、すぐに実行可能な具体的解決行動を導き出す思考法およびコミュニケーション手法のことです。人は感情に大きく左右されやすいので、肯定的な視点でお互いの言動を受けとめ、人と人の間に「快」感情を増やすことで、望む未来に向けたアイデアの創出や自発的行動が増えることをねらいます。

開催要領

日程

(前期)平成29年10月16日(月)～10月17日(火)(2日間)
(後期)平成29年11月16日(木)～11月17日(金)(2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

職場の活性化について効果的な進め方を探している市町村等の職員
(担当部署・役職は問いません。)

4日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員の方も参加可能ですが、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。
なお、お申込みは必ず議会事務局を通じてお願いします。

募集人数

36人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に、受講者の属性やバランスを考慮した抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

14,726円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食4回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年9月4日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。
受講決定通知とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。

その他

受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともに送りする課題図書の経費(実費)を申し受けます。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

(前期)

平成29年

10月
16日(月)

11:00 ~

入寮受付・昼食

12:30 ~

開講・オリエンテーション

12:50 ~ 18:00

講義とワークショップ I

【内容】 事前課題を踏まえ、ソリューションフォーカスの考え方について、様々なSFワークを交えながら、理解を深めていただきます。また、ソリューションフォーカスの実践者の体験談を、実践者ご本人からお話しいたします。

【ソリューションフォーカスの実践哲学】

- こわれていないものを直そうとしない ● うまくいっていることを見つけ、それを増やす
- うまくいっていないことはやめて、違うことをやる

18:30 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成29年

10月
17日(火)

8:30 ~ 15:00

講義とワークショップ II

【内容】 前日に引き続き、SFワークを通して、ソリューションフォーカスの活用についての理解を深めていただきます。特に、実際の目標達成に向けた指針となる「7つの基本要素」について、SFワークで体感しながら、理解を進めていただきます。また、ソリューションフォーカスの実践者の体験談を、実践者ご本人からお話しいたします。

15:00 ~ 15:20

事務連絡

(インターバル期間) メーリングリストによる意見・情報交換等

(後期)

平成29年

11月
16日(木)

11:00 ~

入寮受付・昼食

12:45 ~

研修オリエンテーション

13:00 ~ 17:00

フォローアップ(振り返り)ワークショップ

【内容】 前期研修後の、受講者それぞれの取り組みを振り返りながら意見交換を行います。そして、それぞれの取り組みの中での「小さな成功」を掘り起こしていきます。

平成29年

11月
17日(金)

9:00 ~ 14:10

講義とワークショップ III

【内容】 前日に引き続き、受講者それぞれの取り組みを振り返りながら意見交換を行います。さらに、「小さな成功」の積み重ねが、結果的に大きな成果へ結びつくプロセス、そして、実際の職場でソリューションフォーカスを活用する方法についての理解を深めていただきます。

14:10 ~ 14:40

ふりかえり・研修アンケート記入、閉講

講師紹介



株式会社ソリューションフォーカス 代表取締役 **青木安輝(あおき やすてる)氏**

1958年東京生まれ。東京大学文学部社会学科卒業後、一貫して対人コミュニケーション能力を高めるセミナーおよび企業研修を提供。2005年株式会社ソリューションフォーカスを設立し、解決志向アプローチを中心とした組織開発・人材開発プログラムを企画実施している。2008年に日本ソリューションフォーカス活用事例共有大会(通称“J-SOL”)を創設。毎年全国から熱心なソリューションフォーカス実践者が集う学習コミュニティが形成されている。2016年に同大会を“SF inside” Day と改称し、2017年の大会においては10本の発表事例のうち4本が地方公務員によるものであった。

主な著書・共著・翻訳に、「解決志向の実践マネジメント」「コーチング1日1話」「産業臨床におけるブリーフセラピー」

「咲かせたい花に水をあげましょう」「組織の成果に直結する問題解決法 ソリューション・フォーカス」等

※本研修は、全日を通して青木氏にご指導いただきます。

平成28年度研修受講者の声 ~研修アンケートから~

- 参加型なので楽しく時間を過ごすことができ、他の受講者と交流を深められた。
- 打つ手が考えられなかったことに対し、まだまだ可能性が無限にあることを認識できた。
- より具体的な課題解決の手法を教わり、モチベーションが上がりました。
- ソリューションフォーカスを職場で活かすためのヒントを得た。何ができるか考えていきたい。

JIAM機関誌でも紹介しています!

JIAM機関誌『国際文化研修』第76号(2012年夏)で、ソリューションフォーカスを特集しています。

機関誌バックナンバーは、JIAMホームページからご覧いただけます。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。